

より高いクオリティを目指すウォーターコートメールマガジン

NMられす

2014.7
VOL288

発行責任者:株式会社エヌエム 代表取締役松井正己 福井県福井市御幸4丁目11-22
TEL0776-24-3428 FAX0776-24-3150 <http://www.watercoat.co.jp> E-mail:m.matsui@watercoat.co.jp

技術情報

花粉対策情報をご案内しますのでご活用ください。 毛利直道

花粉注意報

今年は例年になく花粉の多い年！

もし黄色や青白い細かな粉がボディにのっていたらそれが花粉です

今年は例年になく花粉の多い年になりそうです。通常の10倍になるかもしれないという予想も出ています。こちらにもすでに何件か花粉による塗装トラブルが報告されています。

塗膜上に飛散した花粉は雨や朝露に濡れると、花粉の殻が破れペクチン(酸性複合多糖類)が流出し、花粉の殻(固定物)と混じった状態で塗膜上に固着します。

そのペクチンが日中の太陽熱で熱せられ乾燥、収縮する際に塗膜表面を凹凸状に変形させ、シミになります。時間がたつと洗浄では取れなくなるばかりではなく塗装にダメージを与え研磨が必要になります。

花粉対策

1. 車を花粉が付き難い場所に置く。
2. 花粉が付いたら早めに洗車する。
3. 洗車する際は、日陰で水は早めにふきとる。
4. 花粉ジミがついてしまったら、70～80度のお湯をかけて洗う。
5. 凸状のシミはトラップ粘土を併用して除去する。
6. 凹状のシミは取れないので低温研磨で処理する。